メモリダイヤルを登録する

メモリダイヤルは最大500件登録できます。1メモリダイヤルにつき、電話番号3件、E-mailアドレス2件まで登録できます。メモリダイヤルはいろいろな方法で検索して利用できます。（☛P5-20）

メモリダイヤルの登録手順

●項目の設定順序は任意です。

●基本的な項目だけ設定しておき、あとから追加、変更できます。（☛P5-34）

STEP1 登録を開始する

●メモリNo.を確認します。メモリNo.は000～499の間で変更できます。

STEP2 名前とフリガナを入力する

●フリガナは名前を入力すると自動的に入力されます。

●名前とフリガナの両方を省略することはできません。

STEP3 電話番号とアイコンを登録する

●相手の電話番号を入力します。

●入力した電話番号に対応して、一般電話、携帯電話、PHSを示すアイコンのいずれかが自動的に選択されます。アイコンは変更することもできます。

STEP4 その他の項目を登録する

●以下の項目から必要なものを選んで登録します。

- E-mailアドレスとアイコン
- 似顔絵・イラスト・カメラ画像
- グループ
- シークレット登録
- PINコード
- サブアドレス
- 誕生日
- 血液型
- パーソナルメモ

STEP5 登録する

●禁止動作設定の設定内容によっては、メモリダイヤルの登録や変更ができなくなります。（☛P7-3）

大切なデータを失わないために

メモリダイヤルに登録した電話番号や名前は、電池パックを外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化してしまうことがあります。また、事故や故障でも同様の可能性があります。大切なメモリダイヤルなどは、控えをとっておかれることをおすすめします。なお、メモリダイヤルが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

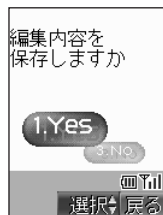
メモリダイヤルの登録中に電話がかかってきたら

電話に出られます。登録中のメモリダイヤルは保存されます。通話を終了すると、メモリダイヤル登録画面に戻り、続けて登録できます。ただし、この場合は、通話中に他のメモリダイヤルの登録・編集・削除はできません。

メモリダイヤルの登録を途中でやめるには

登録中に（中止）または Clear を押すと右の画面が表示されます。

●保存するときは「1.Yes」、保存しないときは「3.No」をで選び（選択）を押します。待受画面または通話中画面に戻ります。

●メモリダイヤル登録画面に戻すには（戻る）を押します。

メモリダイヤルに登録されている名前などの表示について

電話がかかってきたときなどに、相手の電話番号と、メモリダイヤルに登録されている電話番号が一致すると、以下のようになります。

●同じ電話番号を複数のメモリダイヤルに登録しているときは、着信画面の表示内容やグループ設定の内容は、メモリNo.が最小のメモリダイヤルが優先になります。

●名前が以下の画面に表示されます。

- 着信画面
- 呼出中の画面
- リダイヤルデータ
- 着信履歴

似顔絵・イラスト、カメラ画像を設定しているときは、いずれかが表示されます。

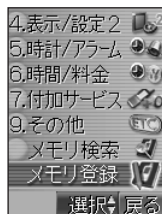
●メモリダイヤルがシークレット登録されているときは、電話番号が一致しても着信画面などに名前などは表示されません。また、グループ設定の内容は無効になります。

●グループ設定をしている場合は、以下のようになります。（☛P5-16）

- グループに登録されている相手から電話がかかってくるとグループ着信音が鳴り、グループイルミネーションの色でコンパクトライトが点滅します（音色設定やイルミネーション設定には従いません）。
- 画面の文字色や背景色がグループ色になります。

STEP1　登録を開始する

1 **◎（F）を押し、◎で「メモリ登録」を選び◎（選択）を押す**

メモリダイヤル登録画面が表示されます。

- 以下のような画面が表示されたときは、メモリダイヤルを登録できません。

画　面	意　味
メモリダイヤル登録禁止中	メモリダイヤル登録禁止が設定されています。（☛P7-3）
メモリダイヤル登録できません	メモリダイヤル登録中に通話状態になると、新たなメモリダイヤルは登録できません。 通話を終了すると、メモリダイヤル登録画面に戻ります。続けて操作してください。
空きメモリがありません	メモリダイヤルはすでに500件登録されています。

- リダイヤルや着信履歴に記録されている電話番号や、ダイヤル入力した電話番号、ノートパッドメモリに記録した電話番号を登録することもできます。（☛P5-15）
- アシスト設定を「On」に設定している場合は、メモリダイヤル未登録の相手との通話を終了したときに確認画面が表示され、続けてメモリダイヤル登録を開始できます。（☛P5-13）

メモリNo.を確認する

メモリNo.010～499のうち空きメモリの最小の番号が自動的に入力されています。メモリNo.010～499に空きがないときは、メモリNo.000～009のうち最小の番号が自動的に入力されます。

必要に応じて変更してください。変更しないときはSTEP2に進みます。

2 **メモリNo.を変更する**

① ◎でメモリNo.欄を選び◎（選択）を押す

②メモリNo.を入力し◎（決定）を押す

- メモリNo.に ＊ を入力すると、その桁の最小の空きメモリNo.に設定できます。＊ はどの桁でも入力できます。

  例：0 5 ＊ ･･･050～059のうち最小の空きメモリNo.に割り当てられます。

  1 ＊ ＊ ･･･100～199のうち最小の空きメモリNo.に割り当てられます。

  ＊ 0 7 ･･･下2桁が07のうち最小の空きメモリNo.に割り当てられます。

  ＊ ＊ ＊ ･･･空きメモリNo.の中で最小のメモリNo.（000～009を除く）に割り当てられます。

- メモリNo.000～099に登録するとスピードダイヤルで簡単に呼び出して電話をかけることができます。（☛P5-19）

- メモリNo.に ＊ を入力した場合、メモリNo.に空きがないときは「空きメモリがありません」と表示されます。メモリNo.を変更してください。

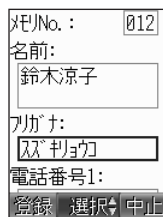
STEP2　名前とフリガナを入力する

相手の名前を入力します。名前を入力すると読みに対応したフリガナが自動的に入力されます。

1 名前を入力する

①◎で名前欄を選び◎（選択）を押す

②名前を入力し◎（決定）を押す

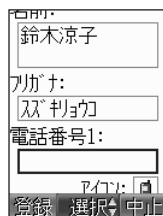
- 最大で全角12文字（半角24文字）入力できます。

2 フリガナを入力する

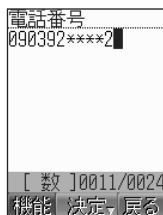
名前を入力したときの読みが自動的に入力されます。
修正しないときはこの操作は不要です。

① ◎でフリガナ欄を選び ◉（選択）を押す

②フリガナを入力し ◉（決定）を押す

- Clear を押して不要な文字を消し、正しいフリガナを入力します。
- 最大で半角12文字入力できます。

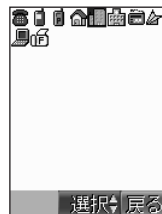
- 名前欄に入力した文字のうち、一部の記号はフリガナには設定されません。
- 名前を一度入力したあとで文字を挿入すると、挿入した文字のフリガナは、すでに入力されているフリガナの最後に追加されます。
- 名前を一度入力したあとで名前を消去してもフリガナは消去されません。
- スペースだけの名前、フリガナは登録できません。

STEP3　電話番号とアイコンを登録する

電話番号は3件まで入力できます。入力した電話番号に対応して、一般電話、携帯電話、PHSを示すアイコンのいずれかが自動的に選択されます。アイコンは変更することもできます。

1 電話番号1を入力する

① ◎で電話番号1欄を選び ◉（選択）を押す

②電話番号を市外局番から入力し ◉（決定）を押す

- 最大24桁入力できます。
- スペースは登録できません。

2 アイコンを選択する

① でアイコン欄を選び （選択）を押す

② でアイコンを選び （選択）を押す

● 例えば以下のように使い分けると便利です。

- ：一般電話
- ：携帯電話
- ：PHS
- ：自宅
- ：会社
- ：学校
- ：ポケットベル
- ：メール
- ：パソコン
- ：FAX

3 電話番号2、3を設定するときは、操作1〜2を繰り返す

STEP4　その他の項目を登録する

必要に応じて以下の項目から選んで登録します。

- E-mailアドレスとアイコン
- 似顔絵・イラスト・カメラ画像（☛P5-8）
- グループ（☛P5-10）
- シークレット登録（☛P5-11）
- PINコード（☛P5-11）
- サブアドレス（☛P5-12）
- 誕生日（☛P5-12）
- 血液型（☛P5-12）
- パーソナルメモ（☛P5-12）

登録を終了するときはSTEP5（☛P5-13）に進みます。

E-mailアドレスとアイコンを登録する

E-mailアドレスは2件まで入力できます。携帯電話やパソコンなど、E-mailアドレスの種類を示すアイコンを設定することもできます。E-mailアドレスを登録しておくと、ロングメールやスカイメールでE-mailを送信するときに便利です。

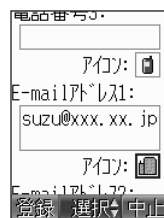
1 E-mailアドレス1を入力する

① でE-mailアドレス1欄を選び （選択）を押す

②E-mailアドレスを入力し (決定) を押す

● 最大で半角60文字入力できます。以下の文字は入力できません。
半角スペース “ # ’ ( ) , : < > [¥] ‘ { | }

2 アイコンを選択する

● 操作方法は「STEP3　電話番号とアイコンを登録する」の操作**2**と同じです。（☛P5-7）

3 E-mailアドレス2とアイコンを登録するときは、操作1〜2を繰り返す

似顔絵・イラストやカメラ画像を登録する

似顔絵・イラストやカメラ画像を登録できます。似顔絵やイラストを登録していても、カメラ画像を登録できます。

似顔絵・イラストを登録する

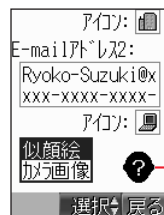
顔の各パーツを組み合わせて似顔絵を作成します。ビルなどのイラストも登録できます。

1 似顔絵・イラストの登録を開始する

① で 似顔絵 を選び (選択) を押す

● すでにカメラ画像が登録されているときは カメラ画像 を選び (選択) を押します。

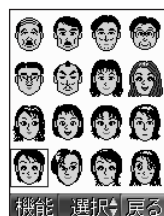
② で「似顔絵」を選び (選択) を押す

● カメラ画像と似顔絵の両方がすでに登録されているときは、登録されている似顔絵が設定されます。似顔絵を修正するには操作①〜②を繰り返します。ただし、メモリダイヤルを登録するとカメラ画像は解除されます。

似顔絵などが未登録の場合に表示されます。

2 似顔絵やイラストを選択する

似顔絵を登録するとき

① で似顔絵サンプルを選び (選択) を押す

● 似顔絵サンプルは108種類あります。

② で顔のパーツに▷を合わせ、パーツ候補を選ぶ

● 各パーツと候補数

- 髪形：130種類　・目：70種類　・口　：25種類
- 眉毛：25種類　・鼻：25種類　・輪郭：50種類

● 候補の選びかた

- または 3 ：ひとつ先の候補に進む
- または 1 ：ひとつ前の候補に戻る
- 6 ：5個先の候補に進む　・4 ：5個前の候補に戻る
- 9 ：10個先の候補に進む　・7 ：10個前の候補に戻る

● 似顔絵サンプルの一覧に戻すときは（機能）を押し、ポップアップメニューから「似顔絵サンプル」を選び（選択）を押します。

③（決定）を押す

イラストを登録するとき

①（機能）を押し、ポップアップメニューから「イラスト選択」を選び（選択）を押す

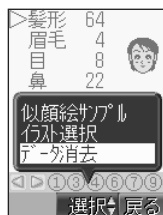
② でイラストを選び（選択）を押す

● イラストは54種類から選べます。

● 似顔絵サンプルの一覧に戻すときは（機能）を押し、ポップアップメニューから「似顔絵サンプル」を選び（選択）を押します。

似顔絵やイラストを消去するとき

①（機能）を押し、ポップアップメニューから「データ消去」を選び（選択）を押す

似顔絵やイラストが消去されます。

カメラ画像を登録する

1 カメラ画像の登録を開始する

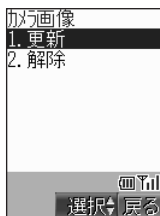
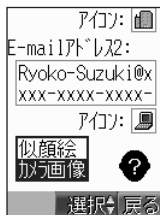
① で 似顔絵 を選び （選択）を押す

- すでにカメラ画像が登録されているときは カメラ画像 を選び （選択）を押します。

② で「カメラ画像」を選び （選択）を押す

- カメラ画像を新規に登録するときは操作2に進みます。
- すでに選択したカメラ画像があるときは、メモリダイヤル登録画面に表示されます。カメラ画像を選択し直すには操作①～②を繰り返します。

③ で「1.更新」を選び （選択）を押す

- カメラ画像を解除するときは で「2.解除」を選び （選択）を押します。カメラ画像が解除されます。

2 カメラ画像を選択する

①カメラ画像を表示する

- 操作方法は「カメラ画像を表示する」の操作**3～4**と同じです。（☛P9-17）

② （OK）を押す

グループを選択する

メモリダイヤルを10種類のグループに分けて登録できます。友人や会社の人など、お好きなグループに分けて登録すると検索するときに便利です。

●グループ1～9のグループ名を変更できます。グループ0は変更できません。（☛P5-16）

1 でグループ名欄を選び （選択）を押す

2 でグループを選び（選択）を押す

● グループ名が設定されているときは、設定されているグループ名が表示されます。

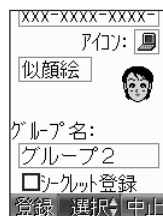
シークレット登録する

他人に知られたくないメモリダイヤルはシークレット登録します。

●シークレット登録したメモリダイヤルで電話をかけるには、シークレットモードに設定してからメモリダイヤルを検索してください。（☛P5-29）

1 でシークレット登録の □ を選び（選択）を押す

□が ☑ になります。メモリダイヤルがシークレット登録されます。

● シークレット登録を取り消すときはで ☑ を選び（選択）を押します。

PINコードを登録する

メールで使います。（☛『Vodafone live!編』P6-7）

1 でPINコード欄を選び（選択）を押す

● お買い上げ時はPINコードは設定されていません。

2 PINコード（4桁）を入力し（決定）を押す

● PINコードの設定を解除するときは（消去）を押します。PINコード欄が「----」に戻ります。

5 上手に使うには（メモリダイヤル）

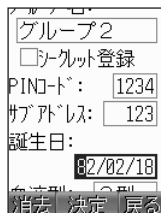
サブアドレスを登録する

メールで使います。（☛『Vodafone live!編』P6-7）

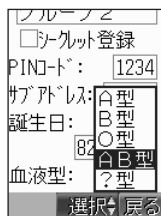
1 で**サブアドレス欄を選び (選択) を押す**

- お買い上げ時は「0」に設定されています。

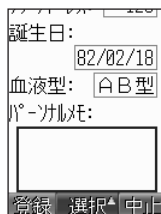
2 サブアドレスを入力し (決定) を押す

- サブアドレスは0～65535の間で設定できます。
- 5桁入力すると、 (決定) を押さなくても自動的に設定されます。
- サブアドレスの設定を解除するときは (消去) を押します。サブアドレス欄が「0」に戻ります。

誕生日を登録する

1 で**誕生日欄を選び (選択) を押す**

2 誕生日を入力し (決定) を押す

- 年は西暦下2桁で入力し、月、日が1桁の場合は前に0を付けます。
- 00/01/01～99/12/31の範囲で入力できます。
- (消去) を押すと誕生日が消去されます。

血液型を登録する

1 で**血液型欄を選び (選択) を押す**

2 で**血液型を選び (選択) を押す**

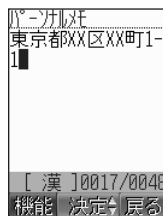
パーソナルメモを登録する

相手の住所などをパーソナルメモとして入力できます。

1 で**パーソナルメモ欄を選び (選択) を押す**

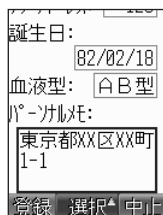
5 上手に使うには（メモリダイヤル）

2 パーソナルメモを入力し◎（決定）を押す

● 最大で全角24文字（半角48文字）入力できます。

STEP5 登録する

1 （登録）を押す

メモリダイヤルが登録されます。

● 同じメモリNo.にすでにメモリダイヤルが登録されているときは、書き換えるかどうかの確認画面が表示されます。
書き換えるときは「1.Yes」を、書き換えないときは「3.No」を◎で選び◎（選択）を押します。

補足

● 以下のような画面が表示されたときは、各項目の設定をご確認ください。

画　面	意　味
メモリダイヤル削除禁止中 書換えできません	メモリダイヤル削除禁止中は、登録済みのメモリNo.の書換え（上書き）はできません。メモリNo.を変更するか、メモリダイヤル削除禁止を解除してください。(☛P7-3)
名前かフリガナを登録してください	名前とフリガナを両方とも省略することはできません。どちらか一方は必ず登録してください。
シークレット登録されているため書換えできません	指定したメモリNo.はシークレット登録されています。別のメモリNo.に変更してください。

アシスト機能で登録する

アシスト設定を「On」に設定している場合、メモリダイヤルに登録されていない電話番号の相手との通話終了後、続けて電話番号をメモリダイヤルに登録できます。
新規に登録する方法と、登録済みのメモリダイヤルに登録する方法があります。

1 お話しが終わったら☎を押す

相手の電話番号をメモリダイヤルに登録するかどうかの確認画面が表示されます。

2 ◎で「1.Yes」を選び◎（選択）を押す

● 新規に登録するときは「新規登録する」に進みます。

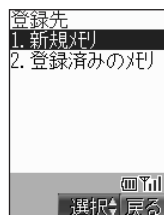
● 登録済みのメモリダイヤルに追加するときは「追加登録する」に進みます。

新規登録する

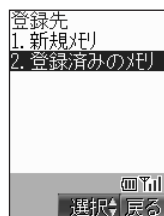
電話番号はメモリダイヤルの電話番号1に設定されます。

3 で「1.新規メモリ」を選び（選択）を押す

4 名前、フリガナなどを設定し登録する

● 操作方法は「STEP1　登録を開始する」の操作**2**以降と同じです。（☛P5-4）

追加登録する

3 で「2.登録済みのメモリ」を選び（選択）を押す

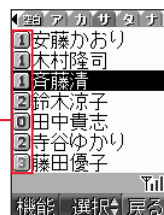
メモリダイヤルがフリガナ順に一覧表示されます。

4 でメモリダイヤルを選び（選択）を押す

選択したメモリダイヤルに電話番号が追加されます。

● 電話番号が3件登録されているメモリダイヤル（3と表示）には追加できません。

登録済みの電話番号の件数を示します。

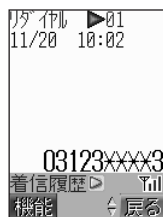
5 各項目を設定し登録する

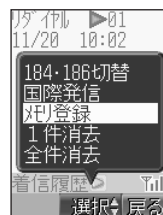
● 操作方法は「STEP1　登録を開始する」の操作**2**以降と同じです。（☛P5-4）

●アシスト設定を「On」に設定していても、次の場合は通話終了時に確認画面は表示されません。
- 電話番号が通知されていない相手から電話がかかってきた場合
- すでに着信履歴に記録されている電話番号からの通話終了時
- すでにリダイヤルデータとして記録されている電話番号へ電話をかけた場合
- ダイヤル操作禁止中の通話終了時

リダイヤルや着信履歴などから登録する

ダイヤルボタンで入力した電話番号、リダイヤルや着信履歴、ノートパッドメモリの画面からメモリダイヤルを登録できます。

1 電話番号を表示する

- 以下の方法で表示できます。
  - ダイヤルボタンで入力
  - リダイヤル（☛P2-8）
  - 着信履歴（☛P2-14）
  - ノートパッドメモリ（☛P12-14）

2 （機能）を押し、ポップアップメニューから「メモリ登録」を選び◎（選択）を押す

- ダイヤルボタンで入力した電話番号を登録するには◎（登録）を押します。
- 以降の操作は「アシスト機能で登録する」の操作**3**以降と同じです。（☛P5-14）

補足
- 電話番号が表示されていない着信履歴では、ポップアップメニューに「メモリ登録」は表示されません（メモリダイヤルには登録できません）。